

平成 30 年 10 月 1 日
大阪管区気象台

平成 30 年 9 月 28 日から 10 月 1 日にかけての
台風第 24 号による暴風と大雨、高潮、高波に関する

近畿・中国・四国地方の気象速報

台風第 24 号の影響で、近畿・中国・四国地方では暴風と大雨、高潮、高波になりました。この時の気象状況を気象速報としてまとめました。

【気象の概要等】

台風第 24 号は、9 月 21 日 21 時にマリアナ諸島で発生し、急速に発達しながらフィリピンの東を西進し、25 日 00 時には「猛烈な」勢力に発達しましたが、25 日 21 時には「非常に強い」勢力となりました。その後、ゆっくり北上を続け、29 日には沖縄付近で進路を北東に変え、30 日には速度を増しながら、「非常に強い」勢力を保ったまま 30 日 20 時頃に和歌山県田辺市付近に上陸しました。その後も北東に進み、10 月 1 日 12 時に日本の東海上で温帯低気圧に変わりました。

この台風により、近畿・中国・四国地方の広い範囲で暴風を伴った大雨となり、9 月 28 日 18 時から 10 月 1 日 09 時までの総降水量は、高知県仁淀川町鳥形山で 460.0 ミリを観測し、1 時間最大降水量は、和歌山県新宮で 93.5 ミリを観測しました。また、高知県室戸岬で最大風速 39.2 メートルを観測しました。広島県大竹では最大瞬間風速 26.7 メートルを観測し、年間を通じての第 1 位を更新しました。串本・白浜（和歌山県）では、台風の接近に伴って、潮位が上昇し、過去の最高潮位を超える値を観測しました。

なお、詳細は以下の URL からご覧になれます。

https://www.jma-net.go.jp/osaka/kikou/saigai/pdf/sokuhou/20181001_kanku.pdf

この資料は速報として取り急ぎまとめたものです（1 日 17 時現在）。

そのため、後日内容の一部訂正や追加をすることがあります。

問合せ先：気象防災部 防災調査課 担当 山本
電話 06-6949-6308 FAX 06-6944-2121